

医療連携学習会

和歌山ろうさい病院患者サポートセンターの松本 MSW を講師に招いての勉強会を開催。

各施設から約 20 人余りが参加しました。

セントケア和歌山では医療介護連携の一つとして、医療機関の方に講師をしていただき、病院の仕組みや取り組み、医療機関が介護現場に求めることなど学び、意見交流を通してお客様へのサービス向上につなげたいと思っています。

第 1 回の勉強会は「治療と仕事の両立支援について」。

松本 MSW は医療ソーシャルワーカーとして、入退院患者の相談支援を行っていますが、同時に両立支援コーディネーターとしての役割も担っています。

「両立支援コーディネーター」とは、がんなどの病気になっても仕事を辞めることなく、治療も仕事も続けるための支援や調整を行う人で、専門の研修が必要です。二人に一人ががんになる現在、治療をしながら仕事を続けるために社会のルールや社会資源を活用し、医療関係者だけでなく各分野の専門職と協力をしてサポートします。両立支援の考え方、利用できる制度、支援体制づくりから、実際の事例を紹介いただきました。

退院支援に関わる松本さんとは違う顔に、参加した職員も興味深々。

病院が治療だけでなく仕事に関する支援をしていることを初めて聞く職員もたくさんいました。

看多機大好きな松本 MSW、
これからもよろしくお願いします。

